

■ 世界自閉症啓発デー 2018・静岡 ■

～ 講演会とシンポジウムの開催について ～

毎年4月2日は国連が定める「世界自閉症啓発デー」です。

「自閉症スペクトラム」という言葉は知られるようになりましたが、具体的な支援の仕方については、あまり広まっていません。障害を理解し、本人を理解し、本人に合った環境の調整や支援が行われれば、特性はあっても力を発揮でき、問題も改善されます。当協会は、このような理解を広めるため各種の活動をしていますが、以下のように「浜松」「静岡」「沼津」の3カ所で講演会とシンポジウムを開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

ご参加を希望される方はお早目にお申込みください。

- 日時 3月18日(日) 10:00～16:30
- 会場 アクトシティー浜松 研修交流センター

1. 講演

この案内は、浜松の会場専用です。

静岡、沼津の会場についてはホームページをご覧ください。

<http://www.ei-21.com/asi-shizuoka/>

| 午前の部(講演) 10:10～11:55 | 午後の部(講演) 13:00～14:45 |
|---|--|
| (講師) 安倍陽子先生 横浜市東部地域療育センター 臨床心理士 | |
| <p>「自閉症スペクトラムの理解と支援」</p> <p>○対象とする人 幼児期から学齢期 知的には重度から高機能の方まで</p> <p>○話のポイント 療育や支援を行なうためには、障害についての正しい理解と一人ひとりを理解し、それぞれに合った支援を行なうことが大切です。子育てや療育を行う上で理解しておきたい基本的なお話をさせていただきます。</p> | <p>「幼児期・学齢期の支援」</p> <p>○対象とする人 幼児期から学齢期 知的には重度から高機能の方まで</p> <p>○話のポイント 早期療育の大切さがいわれますが具体的にはどのようにしたらよいのでしょうか。療育の事業所や家庭における基本的な考え方と事例を中心にご紹介いただきます。</p> |
| (講師) 門真一郎先生 児童精神科医 | |
| <p>「知的に高い人の支援」</p> <p>○対象とする人 知的障害がない、あるいは軽度 思春期から成人期の人</p> <p>○話のポイント 知的障害がない、軽度であるということは障害が軽いということではありません。知的に高い人の抱える困難性、つらさや、支援についてお話いただきます。</p> | <p>「コミュニケーションの課題と支援」</p> <p>○対象とする人 知的に重度の人から軽度の人まで 幼児期から成人期まで</p> <p>○話のポイント 意思疎通がうまくいかないことが、自閉症の特性を持つ人の生活のさまざまな場面で課題となっています。このことの意味と理解と支援についてお話いただきます。</p> |

| (講師) 木村重之先生 横浜やまびこの里 東やまたレジデンス 副施設長 | |
|---|---|
| <p>「成人期における施設の利用と支援」</p> <p>○対象とする人 成人期 知的に重度の方</p> <p>○話のポイント 成人期における日中支援や施設、グループホームなどにおける各種の支援について具体的な事例を含めてお話いただきます。</p> | <p>「生きる力を育てる」</p> <p>○対象とする人 学齢期から成人期 知的に中程度から重度の方</p> <p>○話のポイント 誰でも、大人になって自立できる力を育てたいと考えますが、自立とはどのようなことでしょうか。何でも一人でできるということは簡単ではありません。それぞれの持つ力に応じた自立について考えます。</p> |

2. シンポジウム (15:00~16:30)

テーマ：自閉症スペクトラムの特性を持つ人の幸せ

シンポジスト：保護者、支援者、講師など

3. 参加費 一般：1,000円

※ すべてに参加いただいても、一部だけに参加いただいても、参加費は変わりません。

※ 会員、賛助会員、研究会員は参加費は不要です。(申し込みは必要です)

4. 申し込み (FAX番号 054-259-2712)

| | |
|---------|----------------------|
| 氏名 | |
| 所属 | |
| 午前の部 | 安倍陽子先生 門真一郎先生 木村重之先生 |
| 午後の部 | 安倍陽子先生 門真一郎先生 木村重之先生 |
| シンポジウム | 参加する 参加しない |
| 会員 | 会員 賛助会員 研究会員 一般 |
| 保護者・指導者 | 保護者 指導者 |
| 連絡先 | ※ FAX番号、電話番号、など |
| 郵便番号 | ※ 住所は不要です |
| 備考 | |

※ 複数の方が同じ講師の方のお話を聞かれる場合は氏名欄に複数の方のお名前をご記入ください。※ 項目の中は、該当を○で囲んでください。

※ 連絡先はメールアドレスでも結構です。

<主催 静岡県自閉症協会> お問い合わせは事務局まで (080-3620-8711)

以上